

枚方市教育委員会  
教育長様

2024年5月30日

夢洲カジノを止めるひらかたの会  
枚方市大垣内町2-8-27 シェーベル別館2階  
市民の広場『ひこぼえ』気付  
井筒百子 高松昌子  
連絡先：TEL090-7096-4719(高松)

## 大阪・関西万博への遠足・校外学習を強要しないことの要請

昨年8月、大阪府吉村知事は2025年大阪・関西万博への児童・生徒の無料招待を発表しました。それを受け2024年2月に大阪府教委は「招待事業説明会」を開催し、枚方市教委はその事業内容をこの4月中旬に各小中学校に伝達、5月31日を期限に「意向調査に応じる」よう求めたと聞きました。

来年度4月～10月に行われる予定の大阪・関西万博は様々な問題点が指摘されています。会場の夢洲はごみ・廃棄物の処分場を埋め立てた人工島で、有害・汚染物質（PCB、ダイオキシンなど）が埋められています。また地盤沈下や液状化被害が生じる可能性もあります。開催時期は梅雨・台風・熱中症の怖れも大きく、地震・津波が起こらないとも言えません。にもかかわらず避難経路は橋とトンネルの2本のみで避難計画も十分とはいえません。3月末には建設工事現場でガス爆発事故も起こりました。児童・生徒の健康被害、命にかかわる問題です。

このような数多くの問題点の解決なく、児童・生徒を学校・学年単位で連れて行って「安全、安心な遠足」ができるのでしょうか。私たち市民・保護者はたいへん危惧をしています。何よりもピーク時に来場する児童・生徒は1日約1.4万人と想定しており、どうやってバス・電車で連れて行くのか、学校の負担、保護者の心配は大きなものと想像されます。大阪府教委は「招待であり強要はしない」と表明しています。

枚方市教育委員会は市内全児童・生徒の教育のみならず健康・安全に最大の配慮と責任を負っているものと考えます。その観点から以下の点につきまして、議論していただくよう要請いたします。

この要請についての回答を、6月14日までに文書でお願いします。

### 記

- (1) 万博への遠足・校外学習を強要せず、学校の判断を尊重してください。
- (2) 「万全の安全」が確保されるのか、以下の点を十分に検討してください。
  - ①メタンガス事故が二度と起こらないよう対策はなされるのか。
  - ②熱中症、有害物質による健康被害対策は万全か。
  - ③移動手段（特に低学年児童）は適切に確保されるのか。
  - ④大雨、台風、地震、津波等の避難対策は十分か。
- (3) 万博への遠足・校外学習に参加したくない児童・生徒の学校登校を保障してください。また、欠席扱いをしないで下さい。